

## ダイワ世界有力企業外債ファンド(為替ヘッジあり)2016-10

単位型投信／海外／債券

信託期間：2016年10月20日 から 2026年9月10日 まで

基準日：2025年3月31日

決算日：毎年3月10日および9月10日(休業日の場合翌営業日)

回次コード：3629

※過去の実績を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。

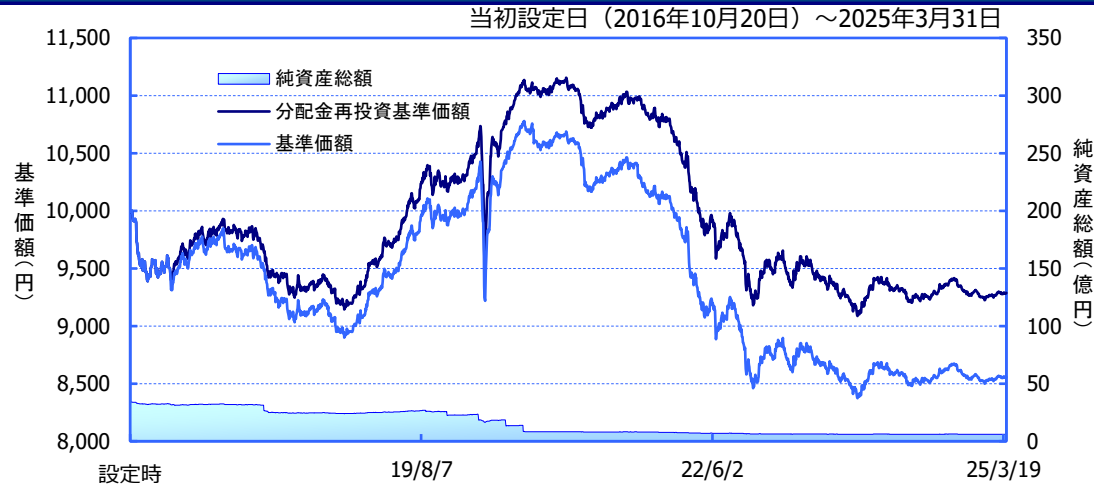
## 《基準価額・純資産の推移》

2025年3月31日現在

基準価額	8,558円
純資産総額	607百万円

## 期間別騰落率

期間	ファンド
1か月間	+0.0%
3か月間	+0.4%
6か月間	-1.3%
1年間	-0.4%
3年間	-8.8%
5年間	-8.1%
年初来	+0.4%
設定来	-7.1%



※「分配金再投資基準価額」は、分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算しています。  
 ※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述のファンドの費用をご覧ください)。  
 ※「期間別騰落率」の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間とし、当該ファンドの「分配金再投資基準価額」を用いた騰落率を表しています。  
 ※実際のファンドでは、課税条件によって投資者ごとの騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

## 《分配の推移》

(1万口当たり、税引前)

決算期(年/月)	分配金
第1～5期 合計:	265円
第6期 (19/09)	10円
第7期 (20/03)	35円
第8期 (20/09)	110円
第9期 (21/03)	105円
第10期 (21/09)	115円
第11期 (22/03)	110円
第12期 (22/09)	55円
第13期 (23/03)	0円
第14期 (23/09)	0円
第15期 (24/03)	0円
第16期 (24/09)	0円
第17期 (25/03)	0円
分配金合計額	設定来: 805円

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

## 《主要な資産の状況》

※比率は、純資産総額に対するものです。

資産別構成	資産	銘柄数	比率
外国債券		18	96.5%
コール・ローン、その他※			3.5%
合計		18	100.0%

※外貨キャッシュ、経過利息等を含みます。

債券種別構成	種別	比率
合計		96.5%
事業債		96.5%

通貨別構成	通貨	比率
合計		100.0%
日本円		99.1%
米ドル		0.9%

※保有する外貨建て資産の比率から、為替予約取引の比率を差し引いた実質的な比率を表示しています。外貨建て資産の値動きによってはマイナスとなる場合があります。

債券ポートフォリオ特性値	値
直接利回り(%)	3.4
最終利回り(%)	4.5
修正デュレーション	1.5
残存年数	1.8

※ポートフォリオ特性値は債券ポートフォリオに対する値です。為替ヘッジに伴うコスト等を考慮した値ではありません。

※債券ポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等の各特性値(直接利回り、最終利回り等)を、その組入比率で加重平均したものです。

債券格付別構成	格付別	比率
AAA		---
AA		41.4%
A		58.6%
BBB		---
BB以下		---
合計		100.0%

※格付別構成の比率は債券ポートフォリオに対するものです。

※格付別構成については、当社所定の基準で採用した格付けを基準に算出しています。

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって投資元本が保証されているものではありません。後述の当資料のお取り扱いにおけるご注意をよくお読みください。

設定・運用:

大和アセットマネジメント

Daiva Asset Management

商号等

大和アセットマネジメント株式会社

加入協会

 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号  
 一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会  
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

組入上位10銘柄				合計68.7%
銘柄名	通貨	利率(%)	償還日	比率
ASTRAZENECA PLC	米ドル	3.375	2025/11/16	8.4%
BANK OF AMERICA CORP.	米ドル	3.5	2026/04/19	8.4%
JPMorgan Chase & Co	米ドル	3.2	2026/06/15	8.3%
Sumitomo Mitsui Financial Group Inc	米ドル	2.632	2026/07/14	8.2%
Walt Disney Co/The	米ドル	1.85	2026/07/30	8.2%
HSBC Holdings PLC	米ドル	4.3	2026/03/08	6.3%
Wells Fargo & Co	米ドル	3	2026/04/22	6.2%
MORGAN STANLEY	米ドル	3.125	2026/07/27	6.2%
CITIGROUP INC	米ドル	5.82205	2026/07/01	4.2%
NUCOR CORPORATION	米ドル	2	2025/06/01	4.2%

※比率は、純資産総額に対するものです。

《ファンドマネージャーのコメント》

※現時点での投資判断を示したものであり、将来の市況環境の変動等を保証するものではありません。

**【投資環境】**

**スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は拡大**

米国債券市場では、金利はまちまちでした。FRB（米国連邦準備制度理事会）が経済見通しを引き下げたこと等から、利下げ織り込みが加速し短期金利は低下しましたが、関税をめぐる不透明感やインフレ懸念等から、長期金利は高止まりしました。

米ドル建て社債については、投資家のリスク選好姿勢の弱まりからスプレッドは拡大しました。社債金利は短中期が低下し、長期が上昇しました。

**【今後の見通し】**

米国では、金融政策は引き続き緩和方向と考えており、中期的には金利低下を見込みます。ただし、米国の外交政策に加え、関税をめぐる経済政策への不透明感の高まりから、今後の経済や物価の動向が見通しづらく、短期的に金利の変動は大きくなりやすいとみています。

米ドル建て社債市場では、利回りを追い求める動きによって引き続き需給が下支えされるものの、目先は関税引き上げによる景気減速が意識されやすいことから、スプレッドは拡大基調での推移を予想しています。

《基準価額の変動要因分解》

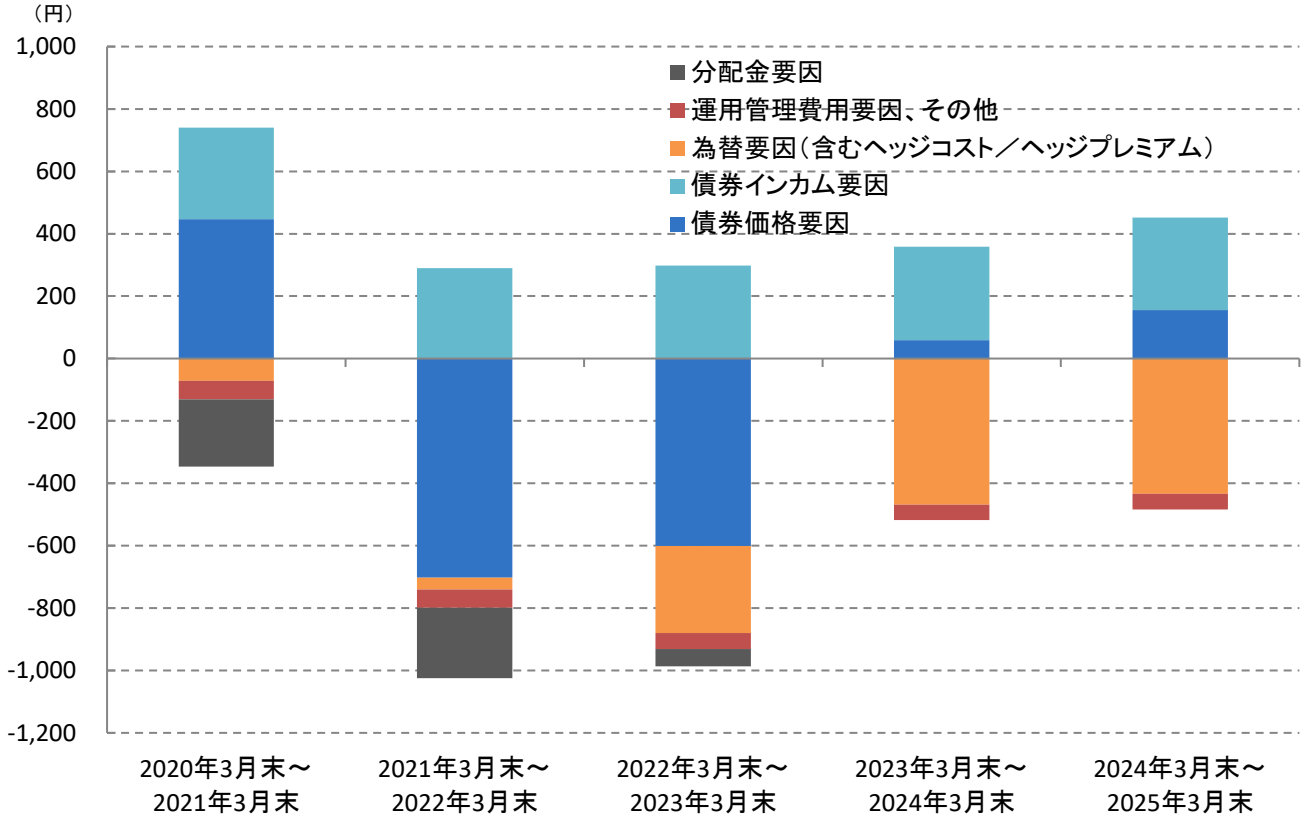
基準価額の月次変動要因分解

2025年3月末	8,558 円
2025年2月末	8,557 円
変動額	1 円
債券価格要因	9 円
債券インカム要因	24 円
為替要因(含む為替ヘッジコスト/ヘッジプレミアム)	▲29 円
運用管理費用要因、その他	▲3 円
分配金要因	0 円

基準価額の設定来変動要因分解

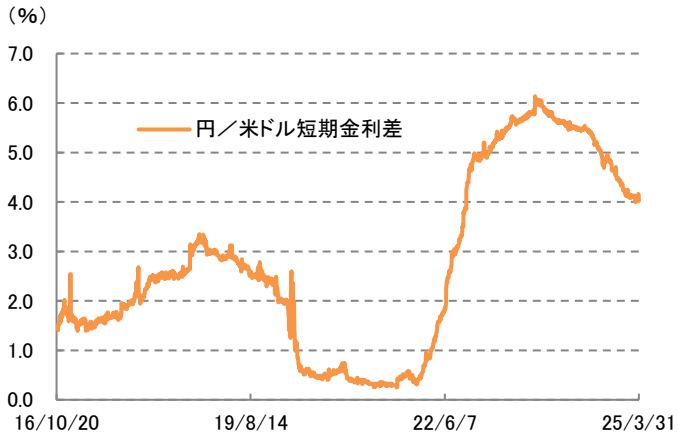
2025年3月末	8,558 円
設定時	10,000 円
変動額	▲1,442 円
債券価格要因	▲684 円
債券インカム要因	2,534 円
為替要因(含む為替ヘッジコスト/ヘッジプレミアム)	▲2,034 円
運用管理費用要因、その他	▲453 円
分配金要因	▲805 円

基準価額の期間別変動要因分解(直近5年)



期中の基準価額の変動額	2020年3月末～ 2021年3月末	2021年3月末～ 2022年3月末	2022年3月末～ 2023年3月末	2023年3月末～ 2024年3月末	2024年3月末～ 2025年3月末
債券インカム要因	293 円	290 円	298 円	299 円	297 円
債券価格要因	447 円	▲702 円	▲601 円	59 円	155 円
為替要因(含むヘッジコスト/ヘッジプレミアム)	▲72 円	▲39 円	▲279 円	▲469 円	▲434 円
運用管理費用要因、 その他	▲59 円	▲59 円	▲51 円	▲49 円	▲50 円
分配金要因	▲215 円	▲225 円	▲55 円	0 円	0 円

※変動要因分解は、簡便法に基づく概算値であり、実際の数値とは異なる場合があります。また、その他には、設定・解約の影響などがあります。表示桁未満の四捨五入等の関係で各欄の数値の合計が変動額の数値と合わないことがあります。



※短期金利差は、投資信託協会が公表している3ヶ月の為替先物予約レートを基に大和アセットマネジメントが算出したものです。

(出所)各種資料より大和アセットマネジメント作成

## 《ファンドの目的・特色》

### ファンドの目的

世界の企業が発行する外貨建ての社債等に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。

### ファンドの特色

1. 世界の企業が発行する外貨建ての社債等に投資します。
  - ◆ 投資対象は、主として世界の企業が発行する米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての社債等とします。必ずしも、上記通貨の全てが組入れられるわけではありません。
    - 世界の企業には、日本の企業を含みます。
    - 社債等は劣後債を除きます。
    - 社債等には、政府機関、地方公共団体等が発行する債券を含みます。
  - ◆ 流動性の確保およびポートフォリオの修正デュレーションの調整のため、米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての国債等に投資することがあります。
  - ◆ 社債等の格付けは、取得時において A 格相当以上とします。
  - ◆ ポートフォリオの修正デュレーションは、ファンドの残存年数+0.3（年）以内とすることをめざします。
2. 「為替ヘッジあり」および「部分為替ヘッジあり」の 2 つのファンドがあります。
  - ◆ 「為替ヘッジあり」は、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。
    - ・ ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。
  - ◆ 「部分為替ヘッジあり」は、保有実質外貨建資産について、為替ヘッジを行なうことにより、当ファンドの実質的な円貨比率を 70% に近づけることをめざします。
    - ・ 為替ヘッジしていない部分については、為替変動の影響を受けます。

※ 為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。
3. 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行いません。
  - ・ マザーファンドは、「ダイワ世界有力企業外債マザーファンド 2016-10」です。
  - ・ マザーファンドの受益証券の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

## 《投資リスク》

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「公社債の価格変動（価格変動リスク・信用リスク）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※ 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※ 「為替ヘッジあり」は、為替ヘッジを行いませんが、影響をすべて排除できるわけではありません。

※ 「部分為替ヘッジあり」は、実質的な円貨比率を 70% に近づけることをめざしますので、為替ヘッジしていない部分については、為替レートの変動の影響を受けます。

※ 為替ヘッジを行なう際、日本円の金利が組入資産の通貨の金利より低いときには、金利差相当分がコストとなり、需給要因等によっては、さらにコストが拡大することもあります。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

## 《ファンドの費用》

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	ご購入の申し込みはできません。	—
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 0.55% (税抜 0.50%)	運用管理費用の総額は、日々の信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注) 「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご覧ください。

## ◀ 当資料のお取り扱いにおけるご注意 ▶

- 当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和アセットマネジメントにより作成されたものです。
- 投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。
- 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。
- 当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。
- 分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ

▶ **大和アセットマネジメント** フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00)

当社ホームページ

▶ <https://www.daiwa-am.co.jp/>

## ダイワ世界有力企業外債ファンド（為替ヘッジあり）2016-10

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会	
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第108号	○	○	○	○

上記の販売会社は今後変更となる場合があります。また、販売会社によって、新規のご購入の取扱いを行っていない場合や、お申込み方法・条件等が異なります。くわしくは、販売会社にお問合わせ下さい。